

# TEC 通信

国連大学生との交流記録

No. 2

2015年6月15日 発行

発行責任者：熊田 強子

立川イングリッシュチャットルーム

## 今回の企画の紹介

高校で習得する英語力を土台に、生の英語を体当たりで使うことで英語力を高めようと試みました。課題は右記のとおり。

ヤオさん、ジョセフさん、特別ゲストのマドビさん、皆さんお忙しい中をかけつけて下さいました。お茶会・写真撮影・雑談を含めた2時間の間に、共に課題を掘り下げ、視野を広める、非常に創造的な会となりました。お一人お一人の声を聞いてください。



2015年4月8日~12日 TEC 15年の活動記録展示

## 4月11日のスペシャルクラスの課題

リスニング：PBSニュースアワー 2月5日放送、ポール・ソルマンのメイキングセンス "What 'Gangnam(江南) Style' can teach us about the Psy-chology of investing"

リーディング：TIME 2月16日号、"Starbucks For America" (スターバックスCEOの革新的経営改革)

## ナイジェリア大使館のマドビさん

分刻みのスケジュールの合間を縫って参加して下さったマドビさんに、急遽、私達の課題に合わせてご意見をいただきました。

リスニングトピックの「ハンサムなCEOは企業の株価をあげる」という番組の趣旨に対して、ナイジェリア大統領選でムハマドゥ・ブハリ新大統領が前職のグッドラック・ジョナサンを抑えて勝利した際、前大統領が選挙後に直ちに敗北を認め、国を最優先する姿勢を示したことで株価上昇・通貨高となったが、経済の本質は変わっていないこと指摘されました。現実は変わらないのに、人々の期待だけで株価があがる珍現象、人間心理と経済の現実をユーモアたっぷりに紹介して下さいました。

## ガーナのヤオさん

この6月に博士号を取得し、環境問題のスペシャリストとして、大学教授を目指しているヤオさん。一方で、スターバックスではないのですが、コーヒーショップ経営も、人生設計に入っているそうです。

さて、リスニングの課題については、「人々は自分の生活にhappinessを感じないと購買意欲も湧かないから、CEOがgood-lookingである事が株価を押し上げる事は充分十分理解できる。でも、人は物を買う時、しっかりと自分の頭で考えなくてはならない」と、大変正当な発言をされました。

## ケニアのジョセフさん

ジョセフさんはジョークが好きで、料理の話や家族の話で楽しく人の輪を作るのがお上手です。でも、今回はそれだけではない、大変堅実でインテリジェントな顔を私たちに見せてくれました。

リスニングトピックの株価上昇の話では、Psyの江南スタイルのYoutube動画再生回数が22億回を超えていることにちなみ、如何に「広告」の力がすごいかという事を数字で表してくれました。広告の力が22億の人々の購買力をそそる。22億といえば、アフリカとアメリカ大陸の人口を合わせた数以上。その影響力のすごさを意識することの必要性を指摘してくれました。

